

2018年3月度理事会報告

2018年3月2日(金) 14:30～(16:30 から業種別8部会報告) 於 JIPA 関西事務所

〔審議事項〕

1. 海外派遣

以下の1件の海外派遣を承認した。

(1) 派遣名「特許情報検索に関する PDG 訪問代表団」 派遣種類：訪問代表団
派遣地域：オーストリア（ウィーン）、期間：4月22日～27日、人数3（うち JIPA 負担は2）
申請元：情報検索委員会 ※PDG :Patent Documentation Group

・情報検索委員会は、欧州最大の特許情報ユーザー団体である PDG と連携して EPO 等にサーチ環境や翻訳精度に係る改善提言を行っている。今般、PDG IMPACT meeting に出席し、WIPO “Translate”や EPO “Patent Translate”で導入されているニューラルネット型機械翻訳の課題を共有すると共に知財視点での評価方法を紹介し、アジア圏言語の機械翻訳精度の改善に繋げるため、派遣する。

2. 意見書提出

以下の3件の意見書提出を承認した。

(1) 内閣府 知的財産戦略推進事務局宛『「知的財産推進計画 2018」・「知的財産戦略ビジョン」の策定に向けた意見』 2月16日提出（理事長名）

・内閣府の「知的財産推進計画 2018」・「知的財産戦略ビジョン」策定に向けた意見募集（1月18日開始）に対し、専門委員会・政策プロジェクトの意見を基に事務局がまとめた意見書案につき、2月15日に電子審議で承認し、2月16日に内閣府に提出した。以下の要望を含む。

- ・第4次産業革命に係る各国政策動向の一元的・網羅的情報収集・整理と公表
- ・権利侵害でも差止命令と差止範囲は裁判所の裁量事項とする立法措置の検討
- ・グローバル視点で実効性ある SEP 交渉ガイドライン策定
- ・競争領域の「データ囲込み」と協調領域の「データ利活用」のバランスある法整備と運用
- ・諸外国の商業データの域外持出規制の実態把握と対策検討
- ・著作権ライセンサーの第三者対抗制度の導入

(2) タイ商務省知的財産局 (DIP) 宛「タイ特許法改正案に関する意見書」2月28日提出（アジア戦略プロジェクト 担当理事名）

・新規性喪失の例外としての「インターネット、製品発表等にて自ら製品発表した場合」の明示、コンピュータ・プログラムの特許による保護、遺伝資源の出所表示と関連資料提出の義務付け条項の削除、登録後の誤訳訂正、対応外国出願の審査資料提出義務の緩和などの要望を含む。

(3) シンガポール Health Promotion Board 宛「たばこパッケージに関する規制に対する意見書」3月16日提出予定（商標委員会 担当理事名）

・タバコのプレーンパッケージ規制に関する意見募集に対し、当該規制は商標権の基本的機能（出所表示、品質保証、宣伝広告）を害する虞がある旨懸念を表明する意見書を提出する。

3. 資料の発行

以下の1件の資料発行申請は、担当役員による内容確認の後、4月度理事会で再度審議する。

- (1) 資料名「中国専利権侵害対応実務マニュアル 改訂第2版」(申請元：国際第3委員会)

4. 2018年度 専門委員会委員長について

2018年度の全21委員会の委員長(重任13名、新任8名)を決定した。

5. 2018年度 功労者表彰について

定時社員総会(5月25日開催)で表彰する功労者表彰候補について、表彰を決定した。

「一般功労者」表彰5名、「研修功労者」表彰14名の、計19名を表彰する。

6. 入会 次の2社の入会を承認した。

<正会員>(2018年4月1日付)

(1) 株式会社メドレックス

主業務 製剤技術を基軸とした医薬品開発
 希望所属業種 関西化学部会 第3分科会
 会員代表予定 事業開発部 知的財産担当 大野田 祐子氏
 推薦者 日本新薬株式会社 城内 善昭氏

(2) 北川工業株式会社

主業務 電磁波環境・精密エンジニアリングのコンポーネント製造
 希望所属業種 関西化学部会 第1分科会
 会員代表予定 知的財産室 室長 麻生 恵祐氏
 推薦者 日本特殊陶業株式会社 青木 昇氏

[報告事項]

7. 退会(2018年3月31日付)

<正会員>

- (1) キヤノン技術情報サービス株式会社(関東電気機器部会 第2分科会)
 (2) SABICジャパン合同会社(関東化学第一部会 第4分科会)
 (3) アスピオファーマ株式会社(関西化学部会 第3分科会)

<賛助会員>

- (1) 大菅内外国特許事務所

3月2日現在の会員数は 全1,291会員
 (内訳：正会員949、賛助会員342)

8. 主要施策の活動について

1) 政策プロジェクト活動の報告

(1) アジア戦略プロジェクト：

全体会合(2/13@JIPA 東京オフィス)

a. 中国模倣品対策対応WG：

- ・著作物の市場に悪影響を及ぼさないビッグデータを活用したサービス等のための著作物の利用について、許諾なく行えるようにする。
- ・イノベーションの創出を促進するため、情報通信技術の進展に伴い将来新たな著作物の利用方法が生まれた場合にも柔軟に対応できるよう、ある程度抽象的に定めた規定を整備する。

(8) 第4次産業革命プロジェクト：

- ・WIPO プロジェクトとの調整会議 (2/28)
- ・特許庁「標準必須性に係る判断のための判定の利用の手引き」に関する意見募集の検討

2) 審議会への参画（役員派遣のもの）

- (1) 内閣府 検証・評価・企画委員会 産業財産権分野会合 (2/5 第3回)
- (2) 内閣府 検証・評価・企画委員会 知財のビジネス価値評価検討TF (2/23 第4回)
・知財のビジネス価値評価
- (3) 内閣府 知財創造教育推進コンソーシアム推進委員会 (2/15 第2回)
・「知財創造教育」の体系化
- (4) 産構審 意匠制度小委員会 意匠審査基準ワーキンググループ (2/28 第11回)

9. 委員派遣

- (1) AIPPI, 2018 Congress (9/23～26 Cancun 開催), Patents : Conflicting applications
昭和電工(株) 宮下知子氏 (国際政策プロジェクトリーダー)

10. 後援・共催 以下の会合を後援する。

- (1) 後援

主催：日本弁理士会 近畿支部

名称：「知財の輪セミナー・交流会 ～INPIT-KANSAI の利活用のために～」

日時：3月8日(木) 16:30～18:00、会場：ホテルグランヴィア大阪 20階「鳳凰」「名庭」

11. 事務局から

- (1) JIPA 知財シンポジウム・ポスターセッション入賞委員会への活動費支払
- (2) 2018年度 協会日程について
- (3) 専門委員会活動費に関する変更について
- (4) 自民党 知的財産戦略調査会 会長および事務局長との意見交換 (2/5)
- (5) 標準必須特許を巡る紛争解決に向けた国際シンポジウム -Licensing 5G SEPs-の案内
特許庁、経済産業研究所(RIETI) 共催
日時：3月13日(火) 9:30～18:00、会場：紀尾井カンファレンス メインルーム
- (6) 事務局人事について：
西尾信彦・前事務局長と竹野 晃氏 (人材育成G) が3月末日付で事務局を退任する

以上